



吉川淑子議員

旧山田病院跡地

用地取得後の利用方法

検討委員会を組織し検討

質問 移転後の旧山田病院跡地は町が取得することとしているが、今後、県医療局との協議をどのように進めていこうとしているのか。また、用地を取得した場合、町では、どのように活用していく考えか。

沼崎町長 県立山田病院の新築に伴い、旧山田病院跡地は、町が取得することで医療局と協議がなされている。これまで、更地で取得する方向に進めてきたが、建物についても利用できるのではないかとの考えから、建物の耐久性なども調査し、更地もしくは建物

付きの両面で検討したいと考えている。現在、医療局は県内における病院移転跡地の難しい事案を複数件抱えており、町が取得する意思を示していることについては、歓迎しているところもあってはいる。医療局の担当も円満に譲渡できるように進めたいとのことである。

活用の可能性については、図書館の利用、歴史資料館、善幸先生の記念館的な事業、福祉団体での活用など考えられる。それらを含め、多く町民の意見を聞き、検討委員会を組織して活用の内容を詰めていきたい。

道路行政

関谷の鉄橋下の道路改良

多くの課題があり現状で活用

質問 以前、町道関口関谷線の改良について「改善を求める意見は従来からあるが、都市計画道路路北浜関谷線の完成により解決されるもの」との答弁があった。財源の問題でなかなか計画

が進まないことも理解できるが、JR山田線の関口川鉄橋下の道路は、消防車も救急車も通れない状況である。

医療・福祉機関である新山田病院・平安荘へのアクセス



交通に不便なJR山田線関口川鉄橋下の道路

セス道としての利用、また、北小学校の通学路にも使用されており、現在のままでは、大変不便で危険である。せめて関谷のJR山田線の鉄橋下は、早期に改良すべきではないか。

沼崎町長 現状については認識しており、その対策については苦慮している。JRのガード下は2・2メートルの高さ制限があり、整備するためには、路面の掘り下げ、それによる排水対策に係る管理上の問題など多くの課題を抱えており、当面は現状での活用に理解願います。

町の考えを聞く